

滝根B&G海洋センター オープンに備え救命救急講習会

5月28日、滝根B&G海洋センターのオープン（6月1日）に備え、プール監視員と補助員を対象とした救命救急講習会を行いました。田村消防署滝根分署署員の指導で、胸骨圧迫のやり方や自動体外式除細動器（AED）の取り扱いなどを教わったほか、胸骨圧迫の方法による心肺蘇生の体験が行われました。受講された皆さんは救命措置の大切さを再認識しました。また、消火訓練、通報訓練も実施され、参加者全員が真剣に取り組んでいました。



防災アドバイザー 天野特任教授と佐原理事長に委嘱状

5月29日、市役所で、市の防災アドバイザー委嘱状交付式が行われ、福島大学の天野和彦特任教授と、NPO法人くらスタの佐原理事長に委嘱状を交付しました。

天野さんと佐原さんは今後、市が進めている自主防災組織設立の支援や、防災対策への指導や助言をもらい、地域防災力の向上のため協力していただきます。（左から、佐原理事長、市長、天野特任教授）



人権擁護委員 児童に花の苗などを寄贈

田村市の人権擁護委員は5月30日、市内の3つの小学校に花の苗、プランターと培養土を寄贈しました。

この事業は、児童がお互いに協力して花を育てることで思いやりの心を育み、人権尊重について理解を深めてもらうことを目的とし、昭和57年度から実施されている全国的な運動です。このうち美山小では、人権擁護委員の佐藤重孝さんと白岩昌平さんが児童に花の苗などを手渡しました。同校では、ボランティア委員会の児童が中心となり、協力しながらプランターへ植えつけ、大切に育ててくれています。



スマホ教室 カメラのコツ学ぶ

ドコモショップ船引店のスタッフを講師に迎えた「スマホ教室～スマートフォンでカメラを使おう～」が5月30日、船引公民館で開かれました。参加者はカメラのコツを教わり、景色や置物を被写体にしながらいかに撮影しました。このほか、撮影以外にもQRコードの読み込み方法や、さまざまな便利な機能にも理解を深めていました。



消防団検閲式 無火災誓う

田村市消防団検閲式が5月28日、市運動公園で行われ、団員565人が検閲者から服装や機械器具の点検を受け、無火災を誓いました。各種表彰も行われ、無火災分団に表彰状、長年精励された団員に功績章・勤続章・精勤章、退団者に感謝状がそれぞれ贈られ、その功労をたたえました。

●無火災分団表彰

滝根地区隊第1分団・第2分団、大越地区隊第1分団、常葉地区隊第2分団・第3分団、船引地区隊第2分団・第4分団

●感謝状（分団長以上の退団者）敬称略

滝根：小林勝雄、永山英利、郡司辰弥、佐藤光好
大越：佐久間吉徳、佐藤淳、野口大治
都路：赤石沢定美
常葉：白岩孝志、村上康嗣、渡辺悟
船引：大和田朋克、佐久間茂、齋藤剛、尾澤謹一



都路民話の会 方言カルタを贈呈

5月28日、東京都で開かれたふるさと都路会総会・懇親会で、都路民話の会が、出席したふるさと都路会員に方言カルタを贈呈しました。受け取った会員は方言カルタを見ながら、懐かしそうな顔を浮かべ、地元の方言に会話を弾ませていました。



あぶくま洞 アートトラックなどが勢ぞろい

5月28日、あぶくま洞大駐車場で「チャリティー アートトラック・レトロカー・スーパーカーショー」が開かれました。イベントは、町内の上郷そば倶楽部が中心の実行委員会が、あぶくま洞開洞50周年を祝う目的で開かれ、市内外から多くの自動車ファンが集いました。トラック・ステージでは、シンガー・ソングライターの菊池章夫さんや地元バンドの演奏などが行われました。地元グルメも集結し、来場者が楽しいひとときを過ごしました。

